

第 4 回学校運営協議会 次第

進行：教頭

記録：CS ディレクター

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 校長あいさつ
4. 前回会議録確認
5. 議長の選出
6. 熟議 議長：内山会長
 - (1) 来年度学校運営基本方針の説明（校長より）
 - (2) 学校運営協議会の自己評価
 - (3) その他
7. 報告
 - ・ 夢育やらまいか事業
8. 連絡事項
 - ・ 次回開催日時 令和6年5月9日(木) 13:30～
 - ・ 次回熟議内容について
9. 閉会のことば

令和5年度 学校運営協議会メンバー

◎学校運営協議会委員

会長	うちやま てつや 内山 哲哉
副会長	やまむら ゆきひろ 山村 行弘
委員	あんど てつひろ 安戸 哲弘
委員	かわむら ひさこ 河村 壽子
委員	まなべ かずちか 眞鍋 和親
委員	いしの ゆみこ 石野 由美子
委員 学校支援コーディネーター	ながた たくや 永田 琢也
委員	すずき ちかこ 鈴木 千香子

オブザーバー	とだ まこと 戸田 誠
--------	----------------

◎学校

校長	阪井 小百合
教頭	北野 昌宏
教務 CS担当職員	十河 直美
CSディレクター	荒谷 朋子

◎浜松市教育委員会

教育総務課	牧野 知子
-------	-------



校訓 たくましい自立

学校教育目標

夢を語り ねばり強く 挑戦する生徒

夢や希望をもち自分の言葉で語る しなやかに夢や希望をもち続ける
困難に立ち向かい 自分らしく輝く

目指す生徒像

人との関わりを大切にし、自立できる
熱中し、感動を大切にする

創造的に考え、学びを楽しむ

基本的な生活習慣を身に付けている

56期生

開花する
55期生

互いの良さを認め合い、と
もに成長できる54期

豊かな感性

特別活動を要とした「キャリア教育」の推進

- ・学級組織を活用した係活動の充実と自治体制の確立
- ・生徒が主体的、協働的に運営する学校行事の推進
- ・自治的な生徒会活動の活性化
- ・リーダー、フォロワーの育成
- ・キャリアパスポートの有効活用
- ・自他を認める心を育てる活動の充実
- ・地域とつながる総合的な学習の時間での体験活動の実施
- ・特別の教科道徳の充実
- ・命を大切にする授業や活動の実施
- ・人権教育の充実

確かな学力

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

- ・学習習慣の確立
- ・わかる喜びを実感できる授業の実践
- ・ICT 機器を有効に活用した学習活動
- ・協働的な学びにつながる魅力ある課題の提示

健やかな心身

心身の健康の保持・増進

- ・食育の推進、規則正しい生活習慣の確立
- ・デジタル機器との向き合い方を見つめる期間の設定（ノーメディアチャレンジ）
- ・学年ごとの思春期教室の実施

つなぐ

生徒理解

互いの良さを認め合える人間関係作りを目指す

- ・発達支援教育の理念を根底に据えた生徒指導体制の確立
- ・不登校、いじめへの丁寧な対応と未然防止対策の推進
- ・教育相談体制の充実

目指す学校

一人一人の生徒を大切にする学校 教育活動が充実している学校 保護者・地域と共につくる学校

生徒を支える職員集団

- ・教育公務員としての自覚と使命感、ふさわしい社会性や発信力を有する教職員
- ・授業力、生徒指導力等の向上のために情熱をもって学び続ける教職員
- ・組織の一員として行動する教職員・保護者、地域と連携する教職員

目指す教師像

地域・保護者

- ・地域の教育力を活かした教育活動推進
- ・学校運営協議会を活用し、キャリア教育を推進

(様式2)

令和6年3月1日

浜松市教育委員会 教育総務課
学校・地域連携担当課長

浜松市立引佐南部中学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 野澤 利行

夢育やらまいか事業（CS加算分）報告書

夢育やらまいか事業のCS加算分の用途等について、下記のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会からの意見

別紙「夢育やらまいか事業に対する意見書」のとおり

2 意見に基づき実施した活動等

No.	記号	事業内容	具体的活動内容
1	ケ	地域体験活動の充実	地域の名所・旧跡を訪ねる活動
2	ケ	地域指導者による 体験活動の充実	地域の指導者による講話
3	オ	職場体験学習の充実	地域の職場での体験活動

3 活動に要した経費

夢育やらまいか事業収支決算書のとおり

※収支決算書の写しに意見書に基づいて支出した「記号・事業内容・用途・小計」に赤の下線を加筆してください。



☆☆☆ 2学期終了☆☆☆

8月31日にスタートした2学期が終了します。体育大会や合唱コンクール、キャリア体験、地域学習、乳幼児との交流会を実施することができました。これもひとえに、保護者の皆様の御理解と御協力のお陰であり、心から感謝申し上げます。3学期も教職員一同、生徒と関わりていねいに指導していきたいと思っておりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

先輩の活躍を聞きました

11月17日には、はごろも『夢』講演会が開かれました。本校卒業生の黒沼さんを迎えて、どのように夢を叶えたのかをお話して頂きました。黒沼さんは、現在、国内航空会社のキャビンアテンダントとして活躍されています。夢を口に出して周囲に伝えることや夢を叶えるために行動することの大切さを伝えて頂きました。

講演後の質疑の時間には、挙手をして質問する生徒が多数いました。特に2年生からの質問が多く、自分自身と向き合おうとする姿勢が見られました。先輩の活躍に、生徒たちが大きな影響を受けた時間となりました。将来、自分の夢を叶えて、後輩に講演会で話す生徒が出てきてくれると嬉しいです。



1年生 合唱セレモニー開催

合唱コンクールの日、インフルエンザ罹患者が多数いた学級があり、サーラ音楽ホールで1年生の全ての学級が歌う事が出来ませんでした。1年生の合唱コンクール実行委員が、「1年生の全クラスで歌いたい」という強い思いを先生方に伝え、学年運営の11月10

日に体育館で実施となりました。会の運営は、合唱コンクール実行委員が行いました。自分たちで学年全体を動かしていくという経験をした実行委員の生徒が、来年の学校行事で活躍してくれる事を願います。また、この実行委員に続く生徒が出てきてくれると、係活動や委員会活動、生徒会活動が更に活発になるのでは…と期待しています。



県・全国で表彰！

3年生の溝尻 圭さんが、「小さな親切」作文コンクールで表彰されました。県では、知事賞に、そして全国の特別優秀賞で表彰されました。溝尻さんのボーイスカウトでの経験をいかして、困っている人を助けたという作文です。ケガをした人だけでなく、周囲への配慮も忘れなかった行動が素晴らしかったと思います。

おめでとうございます！



32名 救急蘇生法講座受講

12月2日に、3年生の希望者32名が「中学生のための救急蘇生法講座」を学びました。北消防署から3名、聖隷病院の救命から1名の講師を迎えて、講座と実習を行いました。32名が3つのグループに分かれて、胸骨圧迫やAEDの使用法を人形を使って実習しました。倒れている人を発見して、救急車の要請を依頼したり、AEDを探してもらう指示を出したりと一人一人が真剣に取り組みました。一人一人に修了証も手渡されました。



学校保健週間「睡眠の大切さ」を学びました

今年度の保健週間のテーマは「睡眠」でした。12月8日の集会では、上級睡眠健康指導士の田森さんを迎え、適切な時間「眠る」ことの大切さを話して頂きました。学習での記憶も、運動の技能・能力も睡眠をとる方が伸びるという事や、有名なスポーツ選手や将棋の旗手の睡眠時間を紹介してもらいました。大切なのは、生活のリズムを崩さないということだと思います。ついつい、休日はゆっくりとしたいくなりますが、起床と就寝時刻をずらさず、毎日9～11時間の睡眠をとれることが理想だそうです。

講話の後は、教室に戻り「チャレンジシート」の記入と「心の表彰台」でグループワークをしました。他の人の“よいところ”を見つけ、自分のベスト3を決めました。他の人から認められる事は、自分自身を見つめ直すことにつながりますね。

◎冬季休業期間中の学校閉庁日

☆令和5年12月29日（金）～令和6年1月4日（木）7日間

学校への問い合わせや相談等は、この期間外（平日 8:00～16:30）にお願いいたします。緊急時の連絡は、浜松市教育委員会教育総務課（053-457-2401）まで御連絡ください。＜対応時間 8:30～17:15 土日祝日除く＞

12月29日から1月3日までは教育委員会も年末年始の休日となりますので、御了承ください。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。





◎2024年の始まりです

2024年の干支は甲辰（きのえ たつ）。「甲」が持つ意味は、第1位や優勢である。あるいは、真っすぐそそり立つ大木を表しているといえます。また、「辰」は十二支の中で唯一の架空の生き物で、水や海の神として祀られてきました。「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられているとか。この2つを組み合わせると、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」という縁起の良さを表しているそうです。2024年のスタートは、能登での大きな地震と羽田での大きな事故の報道からでした。これらの報道から、大きな地震が起こるとされているこの地域で、万が一地震が休日に起こったとしたら、生徒の安否確認の方法等、円滑に動くのだろうか…他人事ではないという思いを抱きました。

1月9日、3学期がスタートしました。体育館に集まって始業式が行えるという事は、有難い事であると感じました。そして、それぞれの学年代表が今年の抱負を堂々と発表している姿に、生徒の成長を感じました。学習・進路・部活動・学級の中での自分の役割について分析し、目標を設定し自分が“なりたい姿”を描いていました。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と例えられるように、3学期はあっという間に終わります。49日間の3学期、工夫した教育活動を行うことができるように教職員一同努力していきたいと思えます。本年も御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



各学年の代表（始業式）

◎防災訓練実施

1月19日（金）の午後に防災訓練を実施しました。今回は、浜松北消防署引佐出張所と中部防災工業の方々の支援で体験を行いました。震度6の地震発生という想定で全校が運動場までの避難を実施、その後、各学年で体験をしました。

1年生は消火器での消火体験。2年生は救助袋を使っでの避難体験で、3階の被服室から救助袋を出し、学級の代表が降下を体験。3年生はスモーク体験を全員実施しました。



◎生徒会主催のイベント

1月15日（月）から17日（水）までの昼休みに体育館で縦割り集団での交流活動を行いました。各縦割り集団の中で、11の小グループをつくり協力して「ひらがな」をかきました。グループの中には、1～3年生がいて、指示を出すのが3年生の役割です。生徒会役員がルールを説明し、練習1文字、本番1文字を書きました。3年生の指示に従って、グループの全員が呼吸を合わせて手を動かさないと上手な字がかけません。

本番に与えられた字をつなげると、「じしんをもつてがんばれ」⇒「自信をもって頑張れ」という1，2年生から受検を控えた3年生に向けてのメッセージが出来上がりました。どの団も協力してひらがなを完成させ、和気あいあいとした雰囲気で行われました。生徒会執行部の発案と実行力に感謝です。



◎実力テスト

新学期がスタートして三日目。1，2年生は県学力診断調査を3年生は実力テストを実施しました。これまでの学習内容の理解度が分かります。返却された解答用紙を確認して、今後の学習に活かしましょう。



◎美術作品

南校舎3階の美術室前の廊下に、子どもの市展に出品した作品など、優秀な作品が展示してあります。1年生は立体でお面を、2年生はジャポニズムを取り入れた作品、3年生は10年後の自分へのメッセージというテーマで制作したものです。どれも素晴らしい出来栄です。機会がありましたら、是非ご覧ください。





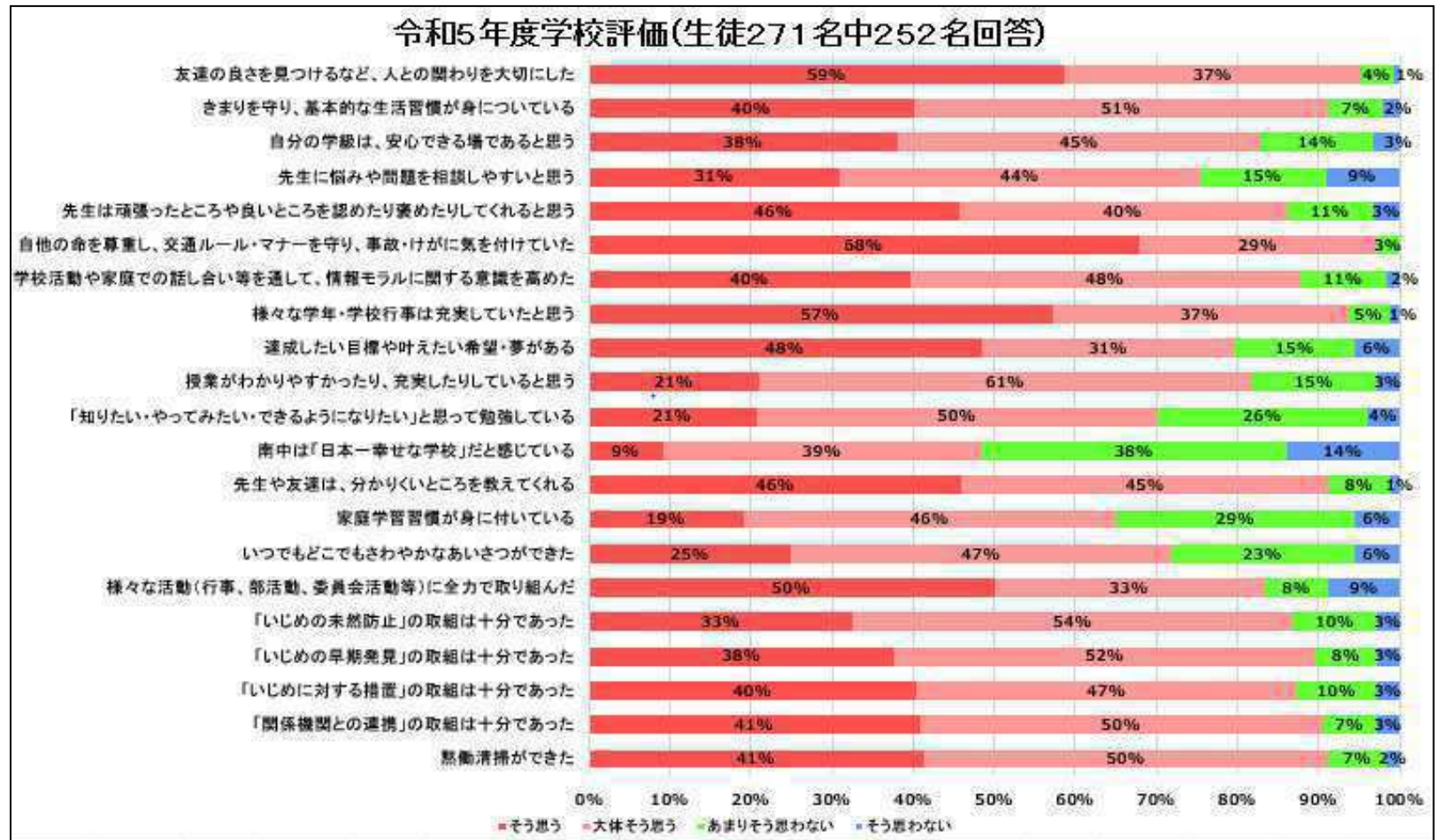
◎学校評価アンケート 集計報告

今年度の学校評価アンケートも、生徒にはタブレットで、保護者の皆様にはさくら連絡網で回答していただきました。本校の教育活動に貴重なご意見をいただきましたことに感謝申し上げます。12月13日に行われた学校運営協議会でも、ご意見をいただきました。結果と合わせて報告させていただきます。

生徒 全体的に肯定的な回答が多く見られました。多くの生徒たちは様々な活動がんばり、きまりを守り、落ち着いて学校生活を送っていると答えていると答えています。

「友達の良さを見つけるなど、人とのかかわりを大切にした」との質問には多くの生徒が肯定的な回答をしています。今年度は様々な行事が盛り上がり、6月の「いのちについて考える月間」には、教員劇や生徒会執行部主催の団イベントなども行いました。

交通ルール・マナーについては、多くの生徒が順守していると答えていますが、自転車の乗り方などに課題もありました。大切なことですので、今後も呼びかけや指導を継続していきます。



一方、自分の学級が安心できない、悩みを相談しにくい、と答えた生徒が多くいるということが分かり、重く受けとめています。3学期には、新たな取り組みとして浜松市オンラインいじめアンケートを実施しました。今後も教育相談などを充実させ、日々の南中愛の記述や様子などに気を配っていきます。また、班長や学級委員などのリーダーを中心に、問題を自分たちの力で解決し、よりよい学級を目指していくような学級づくりを進めていきます。

保護者 昨年度のアンケートに比べ、「学校・学年行事」については、充実していた、と答えた方が多くいらっしゃいました。今年度は体育大会や合唱コンクールをはじめ、地域学習、キャリア体験、乳幼児との交流会など多くの行事を行い、大きな成果を得ることができました。「友達のよさを見つけるなど、人との関わりを大切にしていた」と多くの方が回答していることも、うれしい結果でした。



学習面においては、「家庭学習の習慣」と「意欲的に主体的に学習に取り組むこと」が大きな課題です。家庭学習のやり方を再確認し、提出の確実な見届け、家庭学習をすることのよさを味わわせるなどの工夫をしていきます。授業についても、生徒が興味をもって主体的に学べる授業、どの生徒も分かりやすく達成感を味わうことができる授業になるよう、いっそう努力していきます。

ご都合がつかましたら、参観会や行事で、学校でのお子さんの様子もご覧いただきたいと思います。また、各たより、さくら連絡網、ブログ等でも情報や生徒たちの様子を発信していきますので、ご家庭でも、ぜひ話題にしてみてください。

また、行事、授業、教員の指導、部活動等について、多くのご意見をいただきました。職員で共有し、改善点は改め、今後の指導参考に生かしていきます。今後も、校訓「たくましい自立」のもと、生徒の自己肯定感と主体性の育成を目指し、様々な教育活動に取り組んでまいります。どうぞご協力をお願いいたします。

